

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
11041	文学概論	2単位 後期	1~4	講義	波平 八郎

## ■テーマ

物語の構造分析理論を学ぶ。また、物語のおもしろさを生みだしている「型（パターン）」について学ぶ。

## ■授業概要

本講義では、さまざまなジャンルの物語の構造分析を行う。物語の構造分析とは、登場人物の行動に着目して分析を行い、物語を構成する要素を明らかにする研究方法である。分析の対象とする作品は、童話、小説（『銀河鉄道の夜』など）、映画（『スタンド・バイ・ミー』など）である。

## ■到達目標

物語の構造分析の理論について説明できること。また、その理論に基づいて物語を分析できること。

## ■授業計画・方法

- (1) 履修ガイダンス
- (2) 文学研究の理論（「韻」を見つける）
- (3) プロットの理論
- (4) プロットの理論による物語の分析
- (5) 「ヒーローズ・ジャーニー」の理論
- (6) 「ヒーローズ・ジャーニー」の理論による物語の分析
- (7) 作品の上映（『スタンド・バイ・ミー』）
- (8) 物語の分析（1）
- (9) 物語の分析（2）
- (10) 物語の分析（3）
- (11) 大江健三郎の文学理論
- (12) レジリエンスの理論
- (13) レジリエンスの理論による物語の分析（1）
- (14) レジリエンスの理論による物語の分析（2）
- (15) 定期試験および解説・まとめ

## ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

受講生は、物語の構造分析の理論に基づいて、物語の構造を分析してレポートする。または、その理論に基づいてあらすじを一つ書き上げる。

## ■成績評価の方法・基準

- 方法 平常点（出席を含む30%）・レポート（20%）・試験（50%）を総合的に判断する。
- 基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

## ■教科書・参考文献等

### □教科書

なし。授業中に適宜プリント等を配布する。

### □参考文献

- V. プロット（北岡誠司他訳）『昔話の形態学』（水声社）
- R. バルト（花輪光訳）『物語の構造分析』（みすず書房）
- その他